（第３種郵便物認可）　日本教育新聞

生涯の学び見据えた幼児教育の創造へ



全国国公立幼稚園・こども園長会 総会・研究大会

会長に 東京・渋谷区立臨川幼稚園園長 森山氏を選出

全国国公立幼稚園・こども園長会は6月12、13の両日、盛岡市で第77回総会・研究大会岩手大会を開催した。研究主題は「生涯にわたる連続した学びを見据えた幼児教育の創造～幼児教育の質の向上と国公立幼稚園・こども園の存在意義を考える～」。参加者は、国公立幼稚園・こども園が担ってきた「不易」な役割を再確認し、これから期待される役割や存在意義などについて学び、意見を交換した。総会では、新会長に森山未来・東京都渋谷区立臨川幼稚園園長を選んだ。

提言は、教育課題（A）、教育内容（B）、園経営（C）の3テーマで実施。教育課題は神奈川県小田原市立酒匂幼稚園の古木美貴園長、教育内容は広島県福山市立新涯幼稚園の立花睦子園長、園経営は鹿児島県奄美市立名瀬小学校附属幼稚園の中村勝園長が発表した。

個を大切にしたクラスづくり

神奈川・小田原市立酒匂幼稚園

神奈川県小田原市の市立幼稚園では特別な配慮を必要とする子どもが増えてお り、全ての園児が安心して生活できるようにするため、一人一人に応じた援助の在り方を探っている。

市立酒匂幼稚園では一人一人の違いを個性として尊重し、共に過ごす経験を通して育ち合うことを大切にしてきた。「個を大切にしたクラスづくり」を主題に進めた研究では「安心して過ごせるクラスとは」を話し合い、その視点を基にクラスの強みと課題を考えた。

また、子どもを見取る中でいつもと違う姿はどのようなところで見られるかを出し合った。一人一人をしっかり捉えた上で、クラスづくりの願いや育まれてくることを探っていった。これらを保育者間で共通理解し、個とクラスについて考え、実践を積み重ねた。

多様性に応じた環境の工夫について、日常の保育では視覚的支援の掲示、特別な配慮が必要な子どもが好きな遊びを十分にできる時間の確保、友達との関わりやクラスの活動への興味が持てる場や空間の設定、時間の確保、保育者の言葉掛けなどに取り組んだ。

行事については、日常の教育活動の中で行うものと位置付け、名称を変更。従来の取り組みでは子どもの負担になる部分もあり、日常の遊びを中心に改めて内容を検討した。

子どもの心もち察し援助を協議

広島・福山市立新涯幼稚園

広島県福山市立新涯幼稚園では、子ども一人一人の心もちを察しながら遊びを通して保育の質の向上を図ってきた。

「感性豊かに生き生き遊び、共に育ち合う子どもを育てる」を主題に研究を進めた中で、①子どもの心が動いた場面、瞬間を見取る②「共に育ち合う」を視点に見えてきた子どもの姿をまとめる③思いを「つなぐ・つながる」援助や環境構成を考える④「つなぐ・つながる」視点でドキュメンテーションを作成し、保育者間で共有しながら育ちの姿や援助を考え合う―に重点的に取り組んだ。

具体的には、遊びを見守る中で瞬間のしぐさやつぶやきを受け止め、環境要因や人との関わりを探った。また、写真や動画を活用し、目線やしぐさ、言葉などから「心もち」を探り、エピソード研修を通して幼児理解を深め、援助の在り方を協議した。

その上で、各年齢で区切ることのできない「行きつ戻りつ」する子どもの姿をまとめることで、視点の焦点化を図った。そして「保育者と子ども」「遊びの中の個の思い」「友達同士」「クラスみんなで」を焦点化し、次への援助を考えた。

研究テーマの共通理解を図る

鹿児島・奄美市立名瀬小学校附属幼稚園

鹿児島県奄美市立名瀬小学校附属幼稚園では、研究を進めたり、保護者や地域、市内各園との連携を充実させたりしてきた中で「職員間のテーマの共通理解とその方向性や実践を進める連携体制づくりをする」「保護者や地域との連携を図る」「奄美市内の幼稚園の連携を充実する」を重要と考え、取り組みを進めた。

このうち「職員間のテーマの共通理解とその方向性や実践を進める連携体制づくりをする」については、身近な環境の中から遊びを創り出し、発展・持続させる力を育みたいという思いから「子ども一人一人が心と体を解放し、夢中になって遊ぶ保育を目指して」を研究テーマに設定した。

園生活の中で安心して自分の思いを素直に発言したり、行動したりできることを「解放」としたが、職員間の解釈にずれがあったため、一本化に向けて語り合った。実践では、①子どもが安全に活動できること②子どもの意思を尊重すること③自己発揮できること―を柱に、応答性や柔軟性のある「環境」と「保育者の姿勢」を重点に置いた。

保護者との連携については、写真とコメントの掲示などで保育内容を共有するなどして理解を得るとともに、アンケートを実施して保護者の思いや願いを把握するようにしている。

5ブロックに再編

総会では森山会長ら新役員を選任するとともに、本年度の活動方針、活動の重点、各部・各委員会の活動計画を決めた。議事の中では、これまでの全国7ブロックから5ブロックに再編成することも決議した。

「生涯にわたる連続した学びを見据えた幼児教育の創造～幼児教育の質の向上と国公立幼稚園・こども園の存在意義を考える～」を主題に開催された総会・研究大会の様子